2023年度　　国際ペットワールド専門学校　シラバス

科目名	ビジネスマナー				
担当教員	小林　美江		実務授業の有無	×	
対象学科	動物飼育・ケア学科	対象学年	1	開講時期	前期
必修・選択	必修	単位数	2	時間数	32
授業概要、目的、授業の進め方	組織、お客様、取引先などと良好な人間関係を保ちつつ、仕事の成果をあげるためにビジネスマナーを身につける。 また、9月に受験をする社会人常識マナー検定に向けて、過去問題は宿題で行い、合格点に達しない学生は補講を行い、合格できる準備を整える。 対面授業で実施。				
学習目標（到達目標）	社会人常識マナー検定に合格できる、ビジネスマナーを身につける				
テキスト・教材・参考図書・その他資料	株式会社ウイネット　実践ビジネスマナー 公益社団法人全国経理教育協会　社会人常識マナー検定試験				

回数	授業項目、内容	学習方法・準備学習・備考
1	仕事に取り組む心構え	P8-12 教務室入退室・書類の提出の仕方チェック
2	報告・連絡・相談、会社の組織	P13-16 指示を受けて業務を遂行し報告するロールプレイング
3	基本動作、言葉の遣い方	P18-30 お辞儀・椅子の座り方チェック
4	受付の仕方、名刺の渡し方	P32-40 受付ロールプレイング
5	取り次ぎの仕方、案内の仕方	P41-48 受付→応接室案内ロールプレイング
6	応接室の案内の仕方、お茶の出し方、環境整備	P49-56 お茶出しロールプレイング
7	電話の受け方、伝言メモ	P55-69
8	電話のかけ方	P70-76 インターンシップ確認電話ロールプレイング
9	慶事業務	プリント
10	弔辞業務、お見舞い	プリント
11	社内で使用する備品、郵便の取り扱い	プリント
12	ビジネス文書とは、社内文書作成の仕方、メールの送り方	プリント iPad（スマホ）でメール作成送信添削
13	社外文書作成の仕方	プリント PC（iPad）で社外文書作成提出添削
14	お礼状の作成の仕方	プリント 直筆でお礼状作成提出添削
15	期末試験	
16	期末試験、解答・解説	

評価方法・成績評価基準	履修上の注意
成績評価基準は、S(95点以上)・A(80点以上)・B(70点以上)・C(60点以上)・D(59点以下)とする。	積極的にロールプレイングに取り組み、提出物の期限は守ること。 インターンシップ前後に行う電話がけやお礼状作成など、マニュアル通り行えないことを理解し、臨機応変に応対できるように毎日の学校生活でもビジネスマナーを意識すること。

実務経験教員の経歴	

2022年度　　国際ペットワールド専門学校　シラバス

科目名	コミュニケーション実践ⅠA				
担当教員	本間　亜胡		実務授業の有無	×	
対象学科	動物飼育・ケア学科	対象学年	1	開講時期	前期
必修・選択	必修	単位数	2	時間数	32
授業概要、目的、授業の進め方	対面交流場面における「話す」行為において、相手の状況を正しく理解した上で、自分の意志を目的や場面に応じた適切な表現でわかりやすく示し、効果的に相手に伝えることを学ぶ。 コミュニケーション検定初級合格を目指すために、対策授業を行い、合格点に達しない者は補講を行う。 対面授業で実施。				
学習目標（到達目標）	周囲の人と「話す」こと、「聞く」ことによって円滑なコミュニケーションをとることができる。 コミュニケーション検定初級合格ができる。				
テキスト・教材・参考図書・その他資料	株式会社サーティファイ　コミュニケーション検定公式ガイドブック＆問題集				

回数	授業項目、内容	学習方法・準備学習・備考
1	コミュニケーションを考える、目的に即して聴く	P2-9
2	傾聴・質問する	P10 -14
3	目的を意識する、話を組み立てる	P15-22
4	言葉を選び抜く	P23-29
5	表現・伝達する	P30
6	来客応対	P36-39
7	電話応対	P40-43
8	アポイントメント・訪問・挨拶	P44-48
9	情報共有の重要性、チームコミュニケーション	P49-59
10	接客・営業、クレーム対応	P60-71
11	会議・取材・ヒアリング、面接	P72-82
12	模擬問題	P84-99
13	過去問題①	P100-115
14	過去問題②	P116-131
15	過去問題③	P132-148
16	コミュニケーション検定	

評価方法・成績評価基準	履修上の注意
成績評価基準は、S(95点以上)・A(80点以上)・B(70点以上)・C(60点以上)・D(59点以下)とする。	コミュニケーション検定合格のために、毎回授業に出席する。

実務経験教員の経歴	

2022年度　　国際ペットワールド専門学校　シラバス

科目名	コミュニケーション実践ＩＢ				
担当教員	倉田　純子		実務授業の有無	×	
対象学科	動物飼育・ケア学科	対象学年	1	開講時期	後期
必修・選択	必修	単位数	2	時間数	32
授業概要、目的、授業の進め方	人間の行動を起こすための仕組みを理解する。				
学習目標（到達目標）	人間の心の働きを学び、人間関係を良好に築けるように心構えができる。				
テキスト・教材・参考図書・その他資料					

回数	授業項目、内容	学習方法・準備学習・備考
1	心理学の歩み①	プリント
2	心理学の歩み②	プリント
3	心理学の歩み③	プリント
4	脳の仕組みと働き、学習と本能	プリント
5	記憶の仕組み、感情と欲求	プリント
6	発達心理学	プリント
7	知能、集団とのかかわり	プリント
8	期末試験	
9	なぜカウンセリングを学ぶのか、自己意識	プリント
10	自己開示、自己呈示	プリント
11	自分の話し方、聴き方①	プリント
12	自分の話し方、聴き方②	プリント
13	自分の話し方、聴き方③	プリント
14	受容、共感、自己一致①	プリント
15	受容、共感、自己一致②	プリント
16	期末試験	

評価方法・成績評価基準	履修上の注意
成績評価基準は、S(95点以上)・A(80点以上)・B(70点以上)・C(60点以上)・D(59点以下)とする。	

実務経験教員の経歴	

2023年度　　国際ペットワールド専門学校　シラバス

科目名	人と動物の関係学				
担当教員	山﨑　恵子		実務授業の有無	○	
対象学科	動物飼育・ケア学科	対象学年	1	開講時期	通年
必修・選択	必修	単位数	3	時間数	48
授業概要、目的、授業の進め方	現在、国際的に動物愛護がどのように進んでいるのか？日本の現状は？今後取り組んでいく課題は何なのか？を学ぶ。 対面授業で実施。				
学習目標（到達目標）	日本や世界の動物業界の現状や動物福祉のあり方について理解することができる。				
テキスト・教材・参考図書・その他資料	なし				

回数	授業項目、内容	学習方法・準備学習・備考
1	動物の代弁者になることについて	
2	真の動物愛護とは	
3	ブリーディングの問題	
4	飼い主の責任	
5	動物の死とペットロス	
6	シェルターワーク	
7	動物虐待	
8	災害時の動物	
9	犬のデイケア	
10	犬猫の行動学	
11	Tタッチ理論	
12	Tタッチ実践	特別講義
13	動物愛護教育	
14	動物保護活動	
15	期末試験	
16	エコ・ツーリズム	
17	動物愛護法	
18	アニマル・エシックス（実験動物・産業動物）	
19	アニマル・エシックス（展示動物）	
20	アニマル・エシックス（補助犬）	
21	安楽死とペットロス	特別講義
22	動物愛護法と動物の福祉	特別講義
23	期末試験	
24	動物との共生	

評価方法・成績評価基準	履修上の注意
成績評価基準は、S(95点以上)・A(80点以上)・B(70点以上)・C(60点以上)・D(59点以下)とする。	全ての授業に出席し、かつ毎回のテーマごとにレポートを提出すること。

実務経験教員の経歴	動物業界団体に長期に渡りかかわっている

2023年度　　国際ペットワールド専門学校　シラバス

科目名	AAA実習				
担当教員	青木　和孝		実務授業の有無	○	
対象学科	動物飼育・ケア学科	対象学年	1	開講時期	前期
必修・選択	必修	単位数	2	時間数	32
授業概要、目的、授業の進め方	動物が人間社会で果たしている役割やその背景・歴史について学び、人と動物の関係と心理学的および社会学的側面から理解する。 また、動物介在活動を安全に実施するにあたり必要な配慮やリスク管理を理解する。 対面授業で実施。				
学習目標（到達目標）	人と動物の調和に関わることを学ぶことができる				
テキスト・教材・参考図書・その他資料	職員作成パワポ資料				

回数	授業項目、内容	学習方法・準備学習・備考
1	人と動物の関係の歴史	パワポ資料
2	人と動物の関係のなりたち	パワポ資料
3	人と動物の絆について	パワポ資料
4	動物が人に及ぼす影響について	パワポ資料
5	動物介在活動、動物介在療法、動物介在教育の定義	パワポ資料
6	動物介在療法の事例紹介	パワポ資料
7	動物介在活動の事例紹介	パワポ資料
8	動物介在教育の事例紹介	パワポ資料
9	参加動物の選別基準	パワポ資料
10	参加動物に適した育成方法の選択	パワポ資料
11	さまざまな人と動物の関係	パワポ資料
12	AAIにおける人獣共通感染症のリスク	パワポ資料
13	ストレスの把握とストレス管理	パワポ資料
14	訪問活動に向けて	パワポ資料
15	期末試験	
16	期末試験の振り返り	

評価方法・成績評価基準	履修上の注意
成績評価基準は、S(95点以上)・A(80点以上)・B(70点以上)・C(60点以上)・D(59点以下)とする。	科学的なエビデンスに基づいた人と動物の相互関係の理解。動物福祉を考慮した参加動物の選別とトレーニング法の選択を理解する。

実務経験教員の経歴	動物看護師として動物病院で現在も勤務中

2023年度　　国際ペットワールド専門学校　シラバス

科目名	動物飼育実習Ⅰ				
担当教員	佐山　恭子		実務授業の有無	○	
対象学科	動物飼育・ケア学科	対象学年	1	開講時期	通年
必修・選択	必修	単位数	4	時間数	120
授業概要、目的、授業の進め方	実習前座学：実習前に必要な知識を伝え、なぜ行うのか理由から方法を覚えられるようにする 実習：座学で得た知識を実践する。到達目標を細かく刻み、自信を持ってもらう。 掃除においてはインターンシップと基本となる項目。 動物を触るだけが、仕事ではないため、率先して動ける人材へ。 対面授業で実施。				
学習目標（到達目標）	個体別の生活様式から正常と異常を見極め、適正な動物飼育を身につける				
テキスト・教材・参考図書・その他資料	動物看護実習テキスト				

回数	授業項目、内容	学習方法・準備学習・備考
1	アレルギー調査、実習スタイルについて、飼育室の出入り方法	教員が見本となる、実習室への見学
2	消毒や手洗いの実施について、犬について（PD、テキスト）	理由を明確に伝え納得させる、犬の触れ合い
3	猫について（PD、テキスト）、管理帳の記入の仕方について	管理帳見本を配布し記入させる、猫の触れ合い
4	小動物（ウサギ、モルモット、ハムスター）について	自作プリントを配布、小動物の触れ合い
5	飼育室の見学（物の配置確認）、掃除の仕方、洗濯方法	先輩に指導を受ける、メモをとる
6	病気の予防や診察について、日誌の書き方	日誌を実際に書いてもらう
7	実習前の総確認、小テスト	実習に必要な技術を見直す
8	フィードバック	覚え直し
9	（実習）犬の管理、お世話、食事について	WaNファミリー（犬）への接触方法、管理方法を学ぶ
10	（実習）猫の管理、お世話、食事について	WaNファミリー（猫）への接触方法、管理方法を学ぶ
11	（実習）ウサギの管理、お世話、食事について	WaNファミリー（ウサギ）への接触方法、管理方法を学ぶ
12	（実習）モルモットの管理、お世話、食事について	WaNファミリー（モルモット）への接触方法、管理方法を学ぶ
13	（実習）ハムスターの管理、お世話、食事について	WaNファミリー（ハムスター）への接触方法、管理方法を学ぶ
14	（実習）犬の管理、お世話、食事について	WaNファミリー（犬）への接触方法、管理方法を学ぶ
15	期末試験（筆記）	正しい知識を覚えているか
16	フィードバック	間違えたままにせず、確認を行う
17	（実習）犬の管理、お世話、食事について	WaNファミリー（犬）への接触方法、管理方法を学ぶ
18	（実習）猫の管理、お世話、食事について	WaNファミリー（猫）への接触方法、管理方法を学ぶ
19	（実習）ウサギの管理、お世話、食事について	WaNファミリー（ウサギ）への接触方法、管理方法を学ぶ
20	（実習）モルモットの管理、お世話、食事について	WaNファミリー（モルモット）への接触方法、管理方法を学ぶ
21	（実習）ハムスターの管理、お世話、食事について	WaNファミリー（ハムスター）への接触方法、管理方法を学ぶ
22	（実習）犬の管理、お世話、食事について	WaNファミリー（犬）への接触方法、管理方法を学ぶ
23	（実習）猫の管理、お世話、食事について	WaNファミリー（猫）への接触方法、管理方法を学ぶ
24	（実習）ウサギの管理、お世話、食事について	WaNファミリー（ウサギ）への接触方法、管理方法を学ぶ
25	（実習）モルモットの管理、お世話、食事について	WaNファミリー（モルモット）への接触方法、管理方法を学ぶ
26	（実習）ハムスターの管理、お世話、食事について	WaNファミリー（ハムスター）への接触方法、管理方法を学ぶ
27	（実習）犬の管理、お世話、食事について	WaNファミリー（犬）への接触方法、管理方法を学ぶ
28	（実習）猫の管理、お世話、食事について	WaNファミリー（猫）への接触方法、管理方法を学ぶ
29	（実習）ウサギの管理、お世話、食事について	WaNファミリー（ウサギ）への接触方法、管理方法を学ぶ
30	（実習）モルモットの管理、お世話、食事について	WaNファミリー（モルモット）への接触方法、管理方法を学ぶ
31	期末試験（筆記）	正しい知識を覚えているか
32	フィードバック	間違えたままにせず、確認を行う

評価方法・成績評価基準	履修上の注意
成績評価基準は、S(95点以上)・A(80点以上)・B(70点以上)・C(60点以上)・D(59点以下)とする。	飼育経験のない動物もいることから、接触方法や飼育管理方法の違いについて習得し、実践する。苦手意識が出ないよう、わからないことをそのままにせず先輩や先生に質問し、自信をつけていく。

実務経験教員の経歴	

2023年度　　国際ペットワールド専門学校　シラバス

科目名	飼養管理士総論				
担当教員	山谷実生		実務授業の有無	○	
対象学科	動物飼育・ケア学科	対象学年	1	開講時期	前期
必修・選択	必須	単位数	5	時間数	72
授業概要、目的、授業の進め方	動物が「命」あるものとし、「人と動物の共生」が必要となっている。そのための動物種の生態、管理や飼育方法について知識を身に付ける。また、動物に関連する法理についても学ぶ。 愛玩動物飼養管理2級の合格に向け、授業を行っていく。 対面授業で実施。				
学習目標（到達目標）	動物に関わる法律を理解し、動物種の生態・飼育方法をアドバイスできるようになる。 愛玩動物飼養管理士2級の取得。				
テキスト・教材・参考図書・その他資料	愛玩動物飼養管理士2級教本				

回数	授業項目、内容	学習方法・準備学習・備考
1	鳥類について　形態的特徴、飼養管理（インコ、オウム）	単元が終了した時点で必ず確認テストを実施
2	鳥類について　飼養管理（フィンチ、ニワトリ、アヒル、ハト）	
3	鳥類について　繁殖、確認テスト	
4	からだの仕組み　からだの成り立ち、栄養・酵素を取り入れる	
5	からだの仕組み　老廃物の排出、情報を取り入れる、情報伝達	
6	からだの仕組み　確認テスト	
7	愛玩動物飼養管理士の社会活動	
8	愛玩動物飼養管理士とは	
9	愛玩動物飼養管理士について　確認テスト	
10	動物愛護論Ⅰ　海外と日本について	
11	動物愛護論Ⅰ　動物愛護運動について	
12	動物愛護論Ⅰ　確認テスト	
13	人と動物の関係学①	
14	人と動物の関係学②	
15	人と動物の関係学　確認テスト	
16	期末テスト	

評価方法・成績評価基準	履修上の注意
成績評価基準は、S(95点以上)・A(80点以上)・B(70点以上)・C(60点以上)・D(59点以下)とする。	

実務経験教員の経歴	ペットショップにて勤務

科目名	エキゾチックアニマルⅠ				
担当教員	広川　美紀		実務授業の有無	○	
対象学科	動物飼育・ケア学科	対象学年	1	開講時期	前期
必修・選択	必修	単位数	2	時間数	32
授業概要、目的、授業の進め方	現在飼育されている動物は、犬猫だけではないため、生体の特徴、飼育方法を理解する。 販売に携わる際には、飼育方法をアドバイスできるようになる。 対面授業で実施。				
学習目標（到達目標）	愛玩動物飼養管理士2級合格。飼い主に飼育アドバイスが出来るようになる。				
テキスト・教材・参考図書・その他資料	愛玩テキスト２巻				

回数	授業項目、内容	学習方法・準備学習・備考
1	ウサギ　飼養管理	
2	ハムスター　飼養管理	
3	モルモット　飼養管理	
4	フェレット　飼養管理	
5	チンチラ　飼養管理	
6	犬猫分類、歴史	
7	犬、猫の特徴	
8	犬猫と暮らす、環境	
9	犬猫のライフサイクル①	
10	犬猫のライフサイクル②	
11	犬猫の社会化	
12	しつけについて	
13	犬猫の毎日の生活　食事	
14	犬猫の発情、健康管理	
15	テスト＋(解説)	
16	解説	

評価方法・成績評価基準	履修上の注意
成績評価基準は、S(95点以上)・A(80点以上)・B(70点以上)・C(60点以上)・D(59点以下)とする。	

実務経験教員の経歴	動物病院にて動物看護師兼トリマー　10年、独立サロン経営　18年

科目名	動物関係法規				
担当教員	竹石　拓矢		実務授業の有無	○	
対象学科	動物飼育・ケア学科	対象学年	1	開講時期	後期
必修・選択	必修	単位数	2	時間数	32
授業概要、目的、授業の進め方	動物取扱現場及び、公衆衛生、環境関連の動物関連の法規について理解を深め、動物福祉と安全な社会づくりに貢献する専門職として順守の精神を養う。 愛玩動物飼養管理士2級合格へ向けて、検定出題範囲の関連法について理解を深める。 対面授業で実施。				
学習目標（到達目標）	愛玩動物飼養管理士2級合格 動物に関連する法規範と倫理を理解することで、動物取扱業者における業務を円滑に行えるようにする。 法規範に基づく疾病予防等の飼い主義務について飼い主への助言が出来るようになる。				
テキスト・教材・参考図書・その他資料	パワーポイント、レジュメ　愛玩動物飼養管理士2級第1巻				

回数	授業項目、内容	学習方法・準備学習・備考
1	動物関連法令を学ぶ意義、日本の法令体系	パワーポイントの投影、レジュメの書き込み
2	動物愛護管理法の概要と基本原則、飼い主の責任	パワーポイントの投影、レジュメの書き込み
3	動物の飼養・保管に関する基準	パワーポイントの投影、レジュメの書き込み
4	動物取扱業者①	パワーポイントの投影、レジュメの書き込み
5	動物取扱業者の責務	パワーポイントの投影、レジュメの書き込み
6	動物取扱業者②、虐待と罰則、	パワーポイントの投影、レジュメの書き込み
7	特定動物、愛護管理法の普及啓発	パワーポイントの投影、レジュメの書き込み
8	動物愛護推進員と犬猫の収容	パワーポイントの投影、レジュメの書き込み
9	周辺の生活環境の保全	パワーポイントの投影、レジュメの書き込み
10	愛護法振り返りテスト	動物愛護法について振返りテストの実施
11	狂犬病予防法	パワーポイントの投影、レジュメの書き込み
12	身体障害者補助犬法	パワーポイントの投影、レジュメの書き込み
13	ペットフード安全法	パワーポイントの投影、レジュメの書き込み
14	鳥獣保護法、ペット業界の現状とこれからの課題	パワーポイントの投影、レジュメの書き込み
15	鳥獣保護法、ペット業界の現状とこれからの課題	パワーポイントの投影、レジュメの書き込み
16	期末試験	

評価方法・成績評価基準	履修上の注意
成績評価基準は、S(95点以上)・A(80点以上)・B(70点以上)・C(60点以上)・D(59点以下)とする。	本科目は愛玩動物飼養管理士2級合格に必要な法規範の知識を習得する。授業で配布する資料についても熟読が必要。

実務経験教員の経歴	ドッグトレーナーとして約1年間トリミングサロンにて勤務

2023年度　　国際ペットワールド専門学校　シラバス

科目名	解剖・生理学				
担当教員	山下　静香		実務授業の有無	○	
対象学科	動物飼育・ケア学科	対象学年	1	開講時期	後期
必修・選択	必修	単位数	2	時間数	32
授業概要、目的、授業の進め方	動物の体の基本構造やはたらきをまず理解した上で、各組織での検査や代表的な疾患を把握する 対面授業で実施				
学習目標（到達目標）	●動物の体のしくみやはたらきを理解することができる ●各組織における検査の種類や手技、代表的な疾患を把握し、ケアすることができる				
テキスト・教材・参考図書・その他資料	緑書房　ビジュアルで学ぶ　動物看護学[第2版]、緑書房　ビジュアルで学ぶ　伴侶動物解剖生理学				

回数	授業項目、内容	学習方法・準備学習・備考
1	授業概要、体の基本構造について	伴侶動物解剖生理学のテキスト 配布プリントにて書き込み
2	外皮系 しくみとはたらき、主な検査、代表的な疾患、ケア	動物看護学[第2版]、解剖生理学のテキスト 配布プリントにて書き込み
3	運動器系 しくみとはたらき、主な検査、代表的な疾患、ケア	動物看護学[第2版]、解剖生理学のテキスト 配布プリントにて書き込み
4	神経系 しくみとはたらき、主な検査、代表的な疾患、ケア	動物看護学[第2版]、解剖生理学のテキスト 配布プリントにて書き込み
5	感覚器系 しくみとはたらき、主な検査、代表的な疾患、ケア	動物看護学[第2版]、解剖生理学のテキスト 配布プリントにて書き込み
6	感覚器系 しくみとはたらき、主な検査、代表的な疾患、ケア	動物看護学[第2版]、解剖生理学のテキスト 配布プリントにて書き込み
7	循環器系 しくみとはたらき、主な検査、代表的な疾患、ケア	動物看護学[第2版]、解剖生理学のテキスト 配布プリントにて書き込み
8	循環器系 しくみとはたらき、主な検査、代表的な疾患、ケア	動物看護学[第2版]、解剖生理学のテキスト 配布プリントにて書き込み
9	呼吸器系 しくみとはたらき、主な検査、代表的な疾患、ケア	動物看護学[第2版]、解剖生理学のテキスト 配布プリントにて書き込み
10	上部消化器系 しくみとはたらき、主な検査、代表的な疾患、ケア	動物看護学[第2版]、解剖生理学のテキスト 配布プリントにて書き込み
11	下部消化器系 しくみとはたらき、主な検査、代表的な疾患、ケア	動物看護学[第2版]、解剖生理学のテキスト 配布プリントにて書き込み
12	泌尿器系 しくみとはたらき、主な検査、代表的な疾患、ケア	動物看護学[第2版]、解剖生理学のテキスト 配布プリントにて書き込み
13	内分泌系 しくみとはたらき、主な検査、代表的な疾患、ケア	動物看護学[第2版]、解剖生理学のテキスト 配布プリントにて書き込み
14	生殖器系 しくみとはたらき、主な検査、代表的な疾患、ケア	動物看護学[第2版]、解剖生理学のテキスト 配布プリントにて書き込み
15	期末試験	
16	期末試験の振り返り	

評価方法・成績評価基準	履修上の注意
成績評価基準は、S(95点以上)・A(80点以上)・B(70点以上)・C(60点以上)・D(59点以下)とする。	動物病院での実習や勤務を想定し、動物の体の基本構造から検査や疾病、看護師としての仕事も併せて履修する。 解剖生理学は難しい分野ととらわれがちなので、現場での経験などを踏まえながら、より身近に感じられるように意識する。

実務経験教員の経歴	動物看護師として約4年勤務

2023年度　　国際ペットワールド専門学校　シラバス

科目名	ペットフード概論				
担当教員	稲川　祥子		実務授業の有無	○	
対象学科	動物飼育・ケア学科	対象学年	1	開講時期	後期
必修・選択	必修	単位数	2	時間数	32
授業概要、目的、授業の進め方	主に犬猫におけるペットフードの種類と目的、選び方を学ぶ。また、与えてはいけない食べ物の種類と症状を学び、代替食品があることを提案できるようになる。様々なペットフードやパンフレットに記載されている専門用語を理解し、飼い主に適切な栄養相談および指導を行う際の基礎知識を習得する。				
学習目標（到達目標）	注意すべき食材を知り、必要エネルギー量やおやつの給与量が計算でき、ペットフードの選び方について販売アドバイスができることを目的として学習する。				
テキスト・教材・参考図書・その他資料	緑書房発行　ビジュアルで学ぶ動物看護学				

回数	授業項目、内容	学習方法・準備学習・備考
1	栄養素の基本 犬と猫の栄養素の違い	テキスト、資料を使用
2	ペットフードの種類と表示	小テストの実施、テキスト、資料を使用
3	ペットフードの選び方	小テストの実施、テキスト、資料を使用
4	ペットフードの与え方と給与量計算①	小テストの実施、テキスト、資料、電卓使用
5	ペットフードの与え方と給与量計算②	小テストの実施、テキスト、資料、電卓使用
6	BCS評価と栄養評価 飲水	小テストの実施、テキスト、資料を使用
7	おやつの給与量の計算	小テストの実施、テキスト、資料、電卓使用
8	ペットフード販売演習	
9	与えてはいけない食べ物と代替食品	小テストの実施、テキスト、資料を使用
10	体にいい食べ物 サプリメント	小テストの実施、テキスト、資料を使用
11	手作り食へのアドバイス	小テストの実施、テキスト、資料を使用
12	ライフステージ別の栄養	小テストの実施、テキスト、資料を使用
13	ペットフード安全法	小テストの実施、テキスト、資料を使用
14	ウサギ、モルモット、ハムスターの食事	小テストの実施、テキスト、資料を使用
15	まとめ	
16	期末試験	

評価方法・成績評価基準	履修上の注意
成績評価基準は、S(95点以上)・A(80点以上)・B(70点以上)・C(60点以上)・D(60点未満)とする。	解剖生理の復習、小テストを実施し、理解度を確認する。

実務経験教員の経歴	動物病院にて動物看護師として約5年の実務経験

科目名	動物看護概論Ⅰ				
	東海林　愛美		実務授業の有無	○	
対象学科	動物飼育・ケア学科	対象学年	1	開講時期	後期
必修・選択	必修	単位数	1	時間数	16
授業概要、目的、授業の進め方	動物病院での診療補助の概要を学び、生態を取り扱う業種において日常の健康チェックとケアの知識を習得する。				
学習目標（到達目標）	動物の健康チェック項目、ケアの基本的な道具と方法について習得する。 動物病院での基礎的な知識を身に付け、病院に限らず、ショップ等の店舗はもちろん飼い主対応にも役立てられる。				
テキスト・教材・参考図書・その他資料	エデュワードプレス発刊　動物看護実習テキスト				

回数	授業項目、内容	学習方法・準備学習・備考
1	動物病院業務について 動物を看護するということ	パワーポイント資料
2	動物の保定	パワーポイント資料、ぬいぐるみ
3	身体検査とバイタルチェック	ぬいぐるみ、聴診器、体温計
4	消毒	消毒液、雑巾
5	シリンジの扱い方/投薬方法	シリンジ
6	投薬/点眼/点耳/エリザベスカラーの装着	ぬいぐるみ、投与薬
7	デンタルケア	歯ブラシ、ガーゼ、ぬいぐるみ、歯科模型
8	期末試験	
9		
10		
11		
12		
13		
14		
15		
16		

評価方法・成績評価基準	履修上の注意
成績評価基準は、S(95点以上)・A(80点以上)・B(70点以上)・C(60点以上)・D(59点以下)とする。	動物病院への就職も視野へ入れて幅広く知識を身につ行ける

実務経験教員の経歴	動物看護師として、動物病院にて13年間の実務経験あり

2023年度　　国際ペットワールド専門学校　シラバス

科目名	グルーミング理論				
担当教員	矢澤　千恵子		実務授業の有無	×	
対象学科	動物飼育・ケア学科	対象学年	1	開講時期	前期
必修・選択	必須	単位数	1	時間数	16
授業概要、目的、授業の進め方	グルーミング実習を行う上でのグルーミングの目的、流れ、道具名、使用方法を学ぶ。 グルーミングを行う上での注意点を理解する。また、犬種についての知識も学ぶ。 対面授業で実施。				
学習目標（到達目標）	犬種への理解を深め、犬種ごとに必要なグルーミング方法を選択できるようになる。				
テキスト・教材・参考図書・その他資料	インターズー　ドッグ・グルーマーズ　プロフェッショナル・ワークブック インターズー　最新犬種図鑑				

回数	授業項目、内容	学習方法・準備学習・備考
1	グルーミングの目的、トリマーの心構えについて	
2	シャンプー剤の知識、グルーミングの流れ・注意点①	
3	グルーミングの流れ・注意点②、道具の使い方	
4	スタンダードの理解、体表の生理	
5	犬種について　1G、2G、3G	各グループの中の代表犬種について学ぶ
6	犬種について　4G、5G、6G	
7	犬種について　7G、8G、9G、１0G	
8	期末試験	
9		
10		
11		
12		
13		
14		
15		

評価方法・成績評価基準	履修上の注意
成績評価基準は、S(95点以上)・A(80点以上)・B(70点以上)・C(60点以上)・D(59点以下)とする。	

実務経験教員の経歴	専門学校教員歴　15年

2023年度　　国際ペットワールド専門学校　シラバス

科目名	グルーミング実習				
担当教員	広川　美紀		実務授業の有無	○	
対象学科	動物飼育・ケア学科	対象学年	1	開講時期	前期
必修・選択	必須	単位数	1	時間数	40
授業概要、目的、授業の進め方	動物のプロとして必要な日頃のケアについて学ぶ。グルーミングの流れ、注意点について学ぶ。 対面授業で実施。				
学習目標（到達目標）	グルーミングの流れを理解し、道具を正しく使い、グルーミングが出来るようになる。				
テキスト・教材・参考図書・その他資料					

回数	授業項目、内容	学習方法・準備学習・備考
1	グルーミングの目的、流れ、注意点について 道具の名称、使い方について	
2	グルーミングデモンストレーション	実際のグルーミングを見て、犬の扱い方を学ぶ
3	グルーミング実習（実践）チワワ等	
4	グルーミング実習（実践）パグ等	
5	グルーミング実習（実践）ポメラニアン等	
6	グルーミング実習（実践）プードル等	
7	グルーミング実習（実践）シュナウザー等	
8	期末試験	
9		
10		
11		
12		
13		
14		
15		

評価方法・成績評価基準	履修上の注意
成績評価基準は、S(95点以上)・A(80点以上)・B(70点以上)・C(60点以上)・D(59点以下)とする。	

実務経験教員の経歴	動物病院にて動物看護師兼トリマー　10年、独立サロン経営　18年

2023年度　　国際ペットワールド専門学校　シラバス

科目名	しつけトレーニング実習				
担当教員	金子　真弓		実務授業の有無	○	
対象学科	動物飼育・ケア学科	対象学年	1	開講時期	通年
必修・選択	必修	単位数	3	時間数	104
授業概要、目的、授業の進め方	1.犬のトレーニング実技を行う。 2.実際の道具やデモンストレーションを見る。 3.テキストやホワイトボードを使用し内容を説明。 対面授業で実施。				
学習目標（到達目標）	正の強化と負の強化を使ったトレーニング方法を理解し、実行できるようになる 犬と関わる上での必要な事や必要な物を理解する				
テキスト・教材・参考図書・その他資料	犬の問題はこうして直す「THE Tool Box」				

回数	授業項目、内容	学習方法・準備学習・備考
1	・犬の観察・しつけとは？、問題行動とは？飼い主にとって好ましくない行動⇒好ましい行動として肯定文として説明	
2	・リーダー、アルファとは？上下関係、主従関係×、パピーの給餌について、所有欲について　・おもちゃで遊ぶことについて	テキスト使用
3	・飼い主の手を良いものに学習させる　・"ピーナッツバター療法"でケア時に条件付け、マズルコントロール、アルファロール×	テキスト使用
4	・ケージ/クレートに関して（何故ケージが必要か？） ・オスワリ、フセ、タテをそれぞれの姿勢から誘導	実際の道具を見せる、トレーニングの方法をデモンストレーション
5	・犬を家族として迎え入れる前に準備するモノは？ ・名前を教える、アイコンタクト、近くを歩く	実際の道具を一部見せる
6	・犬を家族として迎える前に準備しておきたいコトについて どんな犬？成犬or子犬orオスorメス、犬種など	
7	・ストレスについて　3つの"F"、カーミングシグナルについて ・実習：立ち方について（バランス良く立つ、犬側の肩に立ち犬側を	テキスト使用
8	・犬の行動問題について：原因は？犬種の特性、身体の不快、先天的な要因、社会化不足などについて	
9	・学習理論：報酬はランダムにしていく、誘導から合図をつける⇒ハンドシグナル	
10	・トイレトレーニングについて ・ハンドシグナルでオスワリ、フセ、回す、マッテ、Tタッチ	DVD鑑賞
11	・合図を教えるトレーニングについて	
12	・嫌悪刺激を使ったトレーニング⇔ほめる（モチベーションを使った方法）	
13	セトルダウン：飼い主の足元で大人しく落ち着く（フセの状態で）、マグネットトレーニング：誘導とは異なり、全てのトレーニングの幹	足元でフセるトレーニングのデモンストレーション
14	・ボディランゲージ、カーミングシグナルについて ・呼び戻し、近くを歩く（人がポール役になり、8の字で歩く）	DVD鑑賞
15	・古典的条件付け（拮抗条件付け、逆条件付け）、正の罰について罰とは？：嫌悪刺激	
16	・散歩の引っ張りについて（ジェントルリーダー、ハルティ、イージーウォークハーネスについて）	実際の道具を見せてデモンストレーション
17	・シェーピングについて（人だけでクリッカーの練習）	トランプを使用して、人同士で練習
18	・動画鑑賞：パピークラス、フリースタイルなど ・実習：クリッカートレーニング、犬がイスの上に前足を乗せる、イ	モニターより動画観賞（実際の教室の様子など）
19	・Tool Box：健康、環境を豊かにする、リーダーシップ、管理、妥協、原因を取り除く、系統的脱感作、ご褒美を取り除く	テキスト使用
20	・Tool Box：両立しない行動にご褒美を与える、慣らす、関連付けの改善、嫌悪刺激、Tool Boxを使って、問題を解決を考える（8組に分	テキスト使用
21	・シェーピング（クリッカートレーニング） ・人同士でクリッカートレーニング：クリッカー配布	
22	・シェーピング②（クリッカートレーニング、基準が大きい場合は細かく分ける）	
23	・シェーピング③（クリッカートレーニング） ・人同士でクリッカートレーニング、犬にクリッカーでトレーニング	
24	・シェーピング④（クリッカートレーニング） ・人同士でクリッカートレーニング、犬にクリッカーでトレーニング	
25	・シェーピング⑤（クリッカートレーニング） ・人同士でクリッカートレーニング、犬のクリッカーでトレーニング	
26	・シェーピング⑥（クリッカートレーニング） ・人同士でクリッカートレーニング、犬のクリッカーでトレーニング	
27	・犬の本能：食物獲得、危険回避、繁殖⇒トレーニングで食物獲得を利用、食べ方が強い（痛い）犬のトレーニング、おもちゃ遊びデモ	
28	・犬の本能：食物獲得、危険回避、繁殖⇒トレーニングで食物獲得を利用、食べ方が強い（痛い）犬のトレーニング、おもちゃ遊びデモ	
29	・古典的条件付、拮抗条件付、脱感作について	
30	・オペラント条件付けについて	
31	・呼び戻しについて	
32	・トリーツをランダムにしてルアーを無くすトレーニングについて	

評価方法・成績評価基準	履修上の注意
レポート提出100% 成績評価基準は、S(95点以上)・A(80点以上)・B(70点以上)・C(60点以上)・D(59点以下)とする。	

実務経験教員の経歴	しつけインストラクターとして25年以上活動

2023年度　　国際ペットワールド専門学

科目名	PC実習Ⅰ				
担当教員	古俣　秀子		実務授業の有無	○	
対象学科	1年生全学科	対象学年	1	開講時期	
必修・選択	必修	単位数	2	時間数	
授業概要、目的、授業の進め方	Excelの理解を深め、自信をもって活用できる基本技能を身につける				
学習目標（到達目標）	Excel表計算処理技能認定試験　３級　取得				
テキスト・教材・参考図書・その他資料	Excel2021 クイックマスター 基本編　Excel2021問題集				

回数	授業項目、内容	学習方法・準備学習・
1	新規フォルダー作成・ファイルコピー Chapter1 Excelの基本　Chapter2 データの編集	画面構成、用語の確認 範囲選択　文字の入力、数値の入力
2	Chapter2 データの編集 ●問題集 練習問題1【問題2】(1)～(3)	日付の入力、オートフィル、数式、合計関 絶対参照、コピー・移動
3	Chapter3 表の編集 ●問題集 練習問題2【問題2】(1)～(3)	セルの書式設定、表示形式
4	Chapter7 関数	基本関数の意味と使い方（平均、最大、最 数、順位）
5	Chapter8 データベース機能 ●問題集 練習問題1【問題2】(4)～(6)、【問題3】	並べ替え、フィルター
6	●問題集 練習問題2【問題2】(4)～(6)、【問題3】 Chapter5 グラフと図形の作成　Chapter6 ブックの利用と管理	グラフ作成・編集、ワークシート名の変更
7	Chapter4 ブックの印刷 ●問題集 練習問題1 完成	ページ設定、グラフ作成・編集の基本、ス
8	●練習問題２～3	解説誘導しながら 答案解答作成
9	●練習問題4～5	各人のペースで解答 巡回してチェック・ポイント解説
10	●練習問題6～7	〃
11	●練習問題8～9	〃
12	●練習問題10、模擬問題2	〃
13	●模擬問題3～4	〃
14	●模擬問題5～6	〃
15	●試験実施プログラム 模擬問題1	前問題振り返り 時間計測して実施、解答ファイル採点
16	検定	

評価方法・成績評価基準		履修上の注意
成績評価基準は、S(95点以上)・A(80点以上)・B(70点以上)・C(60点以上)・D(59点以下)とする。		パソコンスキルはどの業界へ就職しても必須と の基本的な操作の仕方、表計算やデータを利用 の方法をしっかりマスターしましょう。授業中 手く出来なかった事は休み時間を利用して練習
実務経験教員の経歴	一般向けパソコン教室において20年以上関わっていた	

学校　シラバス

前期
32
備考
関数、相対参照・
最少、データの個
更、シートコピー
スパークライン

なります。パソコン
した簡単な資料作成
に分からない事や上
をしましょう。

2023年度　　国際ペットワールド専門学

科目名	PC実習Ⅰ				
担当教員	古俣　秀子		実務授業の有無	○	
対象学科	1年生全学科	対象学年	1	開講時期	
必修・選択	必修	単位数	2	時間数	
授業概要、目的、授業の進め方	日本語文章入力をある程度の速さで、正確に行えるようにする Wordの理解を深め、活用できる基本技能を身につける				
学習目標（到達目標）	Word文書処理技能認定試験３級程度の知識及び技術の習得				
テキスト・教材・参考図書・その他資料	Word2016 クイックマスター 基本編 Word文書処理技能認定試験 ３級問題集				

回数	授業項目、内容	学習方法・準備学習・
1	新規フォルダー作成・ファイルコピー Chapter1　Wordの基本	授業の目的の理解 Windows基本操作、基本知識の重要性
2	Chapter2　文字の入力と編集の基本操作 Chapter3　文書の編集	日本語入力の基本操作の確認 正確な入力の重要性、コピー・移動の状
3	Chapter3　文書の編集	Wordにおける段落書式の重要性
4	Chapter3　文書の編集 Chapter4　文書の印刷	C2～3で学習した内容を該当設問で確認
5	Chapter5　文書の作成	タブ機能の重要性の理解、タブ設定とタ ルーラーの重要性の確認
6	Chapter6　表を使った文書の作成	表作成・編集の基本の理解、操作に応じた C4～6で学習した内容を該当設問で確認
7	Chapter7　図形や画像を使った文書の作成	オブジェクト作成・編集操作の基本の理
8	練習問題１	QMで学習した機能を確認しながら設問解 実用目的の成果物として完成させる
9	練習問題２～	「作成」ファイルと「編集」ファイルの保 前を付けて保存と上書き保存の理解の重要
10	練習問題	完成確認後、各自で次の練習問題に進む 練習問題2「編集」の確認と疑問点などの
11	練習問題	〃
12	模擬問題	〃
13	模擬問題	〃
14	試験実施プログラム 模擬問題	プログラム操作方法・試験の流れの確認 画面配置に慣れる。解答ファイル採点
15	試験実施プログラム サンプル問題	前問題振り返り　時間計測して実施　解答
16	期末試験/検定	検定必須受験学科（飼育、DT、ビジネス、飼育

評価方法・成績評価基準		履修上の注意
成績評価基準は、S(95点以上)・A(80点以上)・B(70点以上)・C(60点以上)・D(59点以下)とする。		パソコンスキルはどの業界へ就職しても必須と の基本的な操作の仕方、文書作成の方法をしっ しょう。授業中に分からない事や上手く出来な を利用して練習をしましょう。
実務経験教員の経歴	一般向けパソコン教室において20年以上関わっていた	

学校　シラバス

後期

32

備考

況に応じた方法

ブ挿入の理解

たリボンの確認

解

解答

保存の必要性、名
要性

確認・回答

答ファイル採点

育ケア）は検定受験

なります。パソコン
かりマスターしま
かった事は休み時間

2022年度　　国際ペットワールド専門学校　シラバ

科目名	ビジネス経営基礎				
担当教員	小野　智弘		実務授業の有無	○	
対象学科	動物飼育・ケア学科	対象学年	1	開講時期	後期
必修・選択	必修	単位数	2	時間数	32
授業概要、目的、授業の進め方	声だしや挨拶など現場で必須のスキルを身に付け、経営の基礎を覚える。 主力商品のＰＯＰをつくることで商品の理解と接客に必要な知識を身につける。 対面授業で実施。				
学習目標（到達目標）	ペットショップ経営において必要な基礎知識と技術が習得できるようになる。				
テキスト・教材・参考図書・その他	プリント配布				

回数	授業項目、内容	学習方法・準備学習・備考
1	店舗見学	
2	自己紹介シートを利用しながら発表形式で声だしをする。	
3	経営理念とは、使命とは	
4	店舗のオペレーション（売り上げとは、接客とは、１日の流	
5	ペットショップの売り場（売り場構成、主力商品）	
6	ペットショップの販売と仕事の流れ（発注・管理、仕入れ）	
7	商品陳列(実践）陳列に必要なことを覚える(タグ・順序な	
8	ホテルについて（ホテルのコース、リスクマネジメント）	
9	商品ＰＯＰは何か、作成時のコツを学ぶ	
10	販売実習(商品）お気に入りの商品で販売のロープレをしてみ	
11	ペットショップでの生体管理犬について	
12	生体販売のアフターケアについて	
13	販売実習(生体）人形を使用し生体販売のロープレをする。	
14	ペットとの同行避難	
15	期末試験	
16	まとめ	

評価方法・成績評価基準	履修上の注意
試験100% 成績評価基準は、S(95点以上)・A(80点以上)・B(70点以上)・C(60点以上)・D(60点未満)とする。	

実務経験教員の経歴	株式会社ミリオンペット代表

ﾞス

2023年度　　国際ペットワールド専門学校　シラバ

科目名	SNS実習Ⅰ				
担当教員	冨取　拓夢		実務授業の有無	×	
対象学科	動物飼育・ケア学科	対象学年	1	開講時期	通年
必修・選択	選択	単位数	4	時間数	64
授業概要、目的、授業の進め方	SNSや動画投稿サイトを利用し、情報発信や人を引き付けるコンテンツの作成を学ぶ。 対面授業で実施。				
学習目標（到達目標）	自身で動画やブログを作成し、投稿ができるようになる				
テキスト・教材・参考図書・その他					

回数	授業項目、内容	学習方法・準備学習・備考
1	SNSとは	SNSの種類について
2	動画投稿サイトのしくみ	動画投稿サイトのアカウント作成
3	動画投稿サイトのしくみ	動画投稿サイトへの投稿の仕方
4	動画編集について	動画編集ソフトの使い方
5	動画編集について	動画編集ソフトの使い方
6	動画編集について	動画編集ソフトの使い方
7	動画編集について	簡単な動画作成
8	動画編集について	簡単な動画作成
9	動画作成	他授業で撮影した写真をつなげて動画をつくる
10	動画作成	撮影した動画を編集し投稿する
11	動画作成	他学科の活動を取材しに行く
12	動画作成	撮影した動画を編集し投稿する
13	動画作成	他学科の活動を取材しに行く
14	アンケートフォーム作成	アンケートフォームを作成する
15	前期期末課題作成	前期の授業をまとめた動画を作成する
16	振り返り	期末課題を確認しフォームを使用して投票をする
17	ブログ作成について	ブログ作成を学ぶ
18	ブログ作成について	ブログ作成を学ぶ
19	取材	他学科の活動を取材しに行く
20	ブログ作成について	取材内容をブログとしてまとめて投稿する
21	取材	他学科の活動を取材しに行く
22	ブログ投稿	ブログを編集し投稿する
23	後期期末課題作成	後期の授業をまとめたブログと動画を作成する
24	振り返り	期末課題を確認しフォームを使用して投票をする

評価方法・成績評価基準	履修上の注意

成績評価基準は、S(95点以上)・A(80点以上)・B(70点以上)・C(60点以上)・D(60点未満)とする。	
実務経験教員の経歴	

ﾐｽ